

Library Information

図書室からのお知らせ

■本の入荷について

図書室では、毎週、新刊本や話題の本など、新しい本を入荷しています。

本のリクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんの読みたい本や気になる本などがありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがありましたら、お気軽にカウンターにご相談ください。

谷底から見上げる明治の人間模様 木内 昇著 / 『漂砂のうたう』

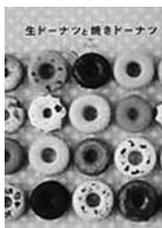


集英社

小説

第144回直木賞受賞作品。明治10年、御家人の次男だった定九郎は、御一新ですべてを失い根津遊郭で働いていた。花魁、遣手、男衆。谷底から見上げるばかりの明治維新。遊廓に巣食う男と女の身に降りそそぐのは、絶望の雨が、かすかな希望の光が。時代に取り残されて、谷底で生きるしかない人々の人間模様を見事に描き出した傑作長編。

新食感のドーナツを作ってみよう! Sachi著 / 『生ドーナツと焼きドーナツ』



日東書院本社

娯楽教養

油で揚げない新食感ドーナツ。簡単でおいしく、とってもヘルシーなドーナツの72レシピを、スイーツコーディネーター・デコレーターの著者が紹介します。鮮やかな色合いが美しい、ふわふわクリーミーな「生ドーナツ」と、しっとり・さっくり・もっちり3種類の食感が絶妙な「焼きドーナツ」。自宅で楽しく作れる簡単レシピです。

アジアを制した代表監督の哲学

A.ザッケローニ著 / 『ザッケローニの哲学』



PHP研究所

一般書

サッカー日本代表監督ザッケローニの自著。病による選手生命の頓挫、ペンション手伝い、保険代理店業、認められなかったプロの監督資格…。ザッケローニが、多くの挫折からつかんだ一流選手の条件、リーダー論、組織づくりの哲学を語る。1998年に母国イタリアで出版された本にも関わらず、今も色あせない普遍的な哲学がここに!

バイキングのヒーローを目指す少年

C.コーウェル著 / 『ヒックとドラゴン』⑦



小峰書店

児童書

ヒックは、至って平凡な少年バイキング。唯一の特技はドラゴン語を話せること。そんなヒックが相棒のチビドラゴンと力を合わせて、巨大な怪物ドラゴンと戦いをくり広げていく。ハラハラ、ドキドキの大人気冒険ファンタジー!。読み出したら止まらないシリーズ7巻。児童文学界の新星が描く、愉快で独創的な物語をお楽しみください。

町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人3冊まで、8日間

●図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先
町生涯学習センター図書室
TEL 096-234-1111(内線331)
E-mail klg110@town.kosa.lg.jp

私はハリー・ポッターシリーズが好きで、小学4年生の頃から愛読しています。その中でも今回紹介する「ハリー・ポッターと死の秘宝」下巻は、私が今まで読んできた中で最もドキドキ・ハラハラさせられる作品でした。

本作では、闇の帝王ヴォルデモートを倒す為に、ダンブルドアが「分霊箱」を破壊しようとしていることを知ったハリーが、ダンブルドアと共に旅に出るのですが、その途中でダンブルドアがスネイプによって殺されてしまいます。ハリーは深く悲しみますが、学校には戻らず、親

今月の案内人



藤本 和也さん
〔広瀬区〕

友であるロン、ハーマイオニーの2人と一緒にダンブルドアの遺志を継ぎ、「分霊箱」を破壊する為の旅を続けます。旅の中で仲間割れをしたり、敵の攻撃を受けたりと、様々な困難が一行を待ち構えています。それでもハリー達はヴォルデモート打倒のため、立ち止まることなく前に進んでいきます。

～ My Favorite Story ～ 私のおすすめ図書

『ハリー・ポッターと死の秘宝』(J.K.ローリング作)

17歳の誕生日に、母親の血の護りが消える。ダンブルドアの遺品を手がかりに飛び立つハリー、そして続くロンとハーマイオニー。彼らの旅が続く。その先にある戦いは…。

はたして、ハリー達はヴォルデモートを倒し生き残ることができるのか。ハリーの運命や如何に。

皆さんも、ハリー達の最後の大冒険の物語をぜひ読んでみてください。

●あなたの「おすすめ図書」をご紹介してみませんか?

町生涯学習センター図書室

TEL 096-234-1111(内線331)

E-mail klg110@town.kosa.lg.jp

町公民館からのお知らせと話題

町公民館出前講座 健康講座を開催～上田口区

2月10日(木) 上田口公民館で、健康講話の出前講座を開催しました。

講座に参加した老人クラブ22人は、体操で体を動かし、数え歌などを合唱。講話では、町保健福祉センターの保健師



▲全員で数え歌を合唱する上田口老人クラブの皆さん

が「糖尿病の原因と予防」について説明しました。糖尿病は、食べ過ぎや飲み過ぎ、運動不足、ストレスな

どが原因で発症し、失明や腎臓病、神経障害などの合併症を引き起こすので予防が重要と解説。「予防には、生活習慣の改善や定期的な健診の受診が大切。バランスの良い食事を取り、体をまめに動かし

てストレスを溜めず、十分な睡眠を取りましょう。また、町の健診も受診してください」とアドバイスしました。

主催講座「こども講座」 マスコット作りに挑戦

2月19日(土) 町生涯学習センターで「こども講座」を開催し、マスコット作りに挑戦しました。今回は、布やフェルトを使って、ライオンとサルを作りました。

ライオンの製作では、初めに胴体を型紙に合わせてフェルトを切り、たてがみは布に

たくさんの切り込みを入れ作成。胴体の回りを接着剤で付けて、その中に綿を詰めて立体的に仕上げ。たてがみや



▲布やフェルトを形に切ってマスコットを作る児童たち

しっぽ、目・鼻・口を付けて出来上がり。続けて、サルも作りました。

おとぼけライオンやおやすみライオン、笑顔いっぱいサルなどが表情豊かに並び、児童たちは「ちよつと難しかったけど、出来上がったときはとてもうれしかった」と、大事に持って帰りました。

Human Rights

人権 ～自分らしく生きるために～

自分らしく輝くために～

一人ひとりの違いや個性とは

人はみんな、自分の能力や個性を生かし、自分らしくありたいと願っています。

でも、すべての人の能力や努力は尊重されているのでしょうか？今でも社会には、性別、病気や障がいの有無、出身地などによる偏見や差別意識があり、夢や希望の妨げになることがあります。

誰もが生き生きと暮らす社会をつくるため、一人ひとりの違いを認め、個性を尊重するということが、私たちに求められています。

旅立ちの季節に“違い”や“個性”とは何かについて、考えてみてはいかがでしょうか。

「人権メッセージ」の紹介

県で募集した「人権メッセージ」には、命の大切さや個性の尊重などを訴える言葉など、人権の大切さを考えるメッセージがたくさん集まっています。

その中から、いくつかの作品をご紹介します。

私とあなた
顔が違う 性格が違う 趣味も違う
でも、お互いを大切に思う心は

同じだったらいいな。

“お先にどうぞ” “ありがとう”
心のキャッチボールに
喜びの種がかくれんぼ

その笑顔が 誰かを幸せにする。
私もそんな人になりたいな。

- 人権に関するお問い合わせ先
町教育委員会社会教育課
☎096-234-1111(内線323)
✉k1g110@town.kosa.lg.jp